

肝がんにおける臨床病理学的特徴と免疫学的腫瘍微小環境との関連性解明を目的とした基礎検討

1. 研究の対象

2010年1月1日から2019年12月31日に国立がん研究センター東病院で肝がんの治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：肝がんの性質を術前に予測することです。

研究方法：研究対象者の診療録を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、採血結果、画像検査結果、治療歴、予後情報 等

試料：手術で摘出した組織

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

電話 04-7133-1111

国立がん研究センター 東病院 肝胆膵外科 青木 奎司朗

当センターの研究責任者：

国立がん研究センター 先端医療開発センター 臨床腫瘍病理分野 小嶋 基寛